

まだらの風



令和7年7月1日
学校便り No.7
校長 原口 真

『 育てよう自分らしさ、認めよう仲間の良さ、つなげよう馬渡の力 』
～自分を愛し、周りの人を愛し、島を愛する児童生徒に～

もう七月。玄関をはいってすぐ、事務室前に七夕飾りをつくってもらいました。星形のかざりには子どもや先生たち一人ひとりの勉強、日常生活、夢などが書かれています。時には星を見上げて願いごとをしてみても良いですね。

小川中学校とスピーチ交流～オンラインで思いをつなぐ～

6月13日、小川中学校とオンラインでスピーチ交流を実施しました。小川中では校内の取組みとして、新聞記事を読んで要約し、自分の意見を持って共有するという活動を行っています。今回は意見交流の幅を広げるため馬渡中の生徒とオンラインでつないでスピーチ集会をおこないました。馬渡中の生徒たちは小川中の生徒の発表を聞き、自分の感想をしっかりと伝えることができました。交流の促進、表現力向上をめざして今後も継続していきます。



たて割り遊び～リンゴバナナゲームに各国結束～

6月25日、5・6年生が企画した「リンゴバナナゲーム」でたて割り活動を行いました。制限時間内で、カードの両面に印刷されたリンゴ（紅団）とバナナ（白団）を多く表向きにしている団の勝ちです。カードを裏返しても相手チームがすぐにひっくり返してしまうので最後の最後まで休む間はなく、体力とチームの戦略が求められます。かわいらしいネーミングと裏腹に激しい勝負がくり広げられ、白団を紅団が追い上げ逆転勝利を収めました。



タイピングたいかい～タイピングの速さと正確さを競う～

6月26日、小学1年生の企画で「タイピングたいかい」を行いました。1年生が作成したお題を児童生徒、職員が自分のタブレットにWordで打ち込み、タイピング技術の速さと正確さを競います。毎回トップ5がめまぐるしく入れ替わる中、職員や中学生にまじって小学生が上位に食い込む場面も見られ、称賛の声や笑顔に包まれました。倉崎先生が安定した実力を発揮して優勝。職員が上位を占める中、中学2年生の浦丸さんが3位入賞の健闘をみせました。



防災センターボランティア清掃～生徒会活動で地域貢献～

6月20日、生徒会活動で防災センターのボランティア清掃を行いました。普段は中に入りませんが、台風や大雨の際の避難所となります。ふだん使用しないので水道の匂いがきつく、床のほこりも相当量ありましたが、災害時に使用する方々のことを考えながら、1F・2Fの床、階段、トイレ、シャワー室、給湯室、窓などをホウキや雑巾、モップできれいに清掃しました。地域の一人としての意識を高め、また、もしもの非常災害時にはどんなふうに過ごすのかを想定するよい機会にもなりました。



中体連～みんなの応援を受けて全力を尽くしました

6月27日、中体連激励会が行われました。総合文化部生徒が描いてくれた似顔絵と寄せ書きメッセージが贈呈され、この日のために練習を重ねてくれていた小学生8人が演舞とエールを送ってくれました。

29日に行われた大会では、軟式野球は接戦から惜しくも逆転で敗戦。卓球個人では3人が出場し、3年生が4回戦進出を果たしました。惜しくも県大会出場は逃しましたが、全力を尽くす姿に熱い応援が送られました。3年生にとっては最後の大会となり、2年生・1年生は新チームでの活動になります。先輩との思い出を胸に練習に励んでくれることを願います。保護者の皆様にははるばる送迎・応援にかけつけていただきありがとうございました。

